

2024年10月15日
株式会社パワー・アンド・IT

非常用発電機実負荷試験の実施

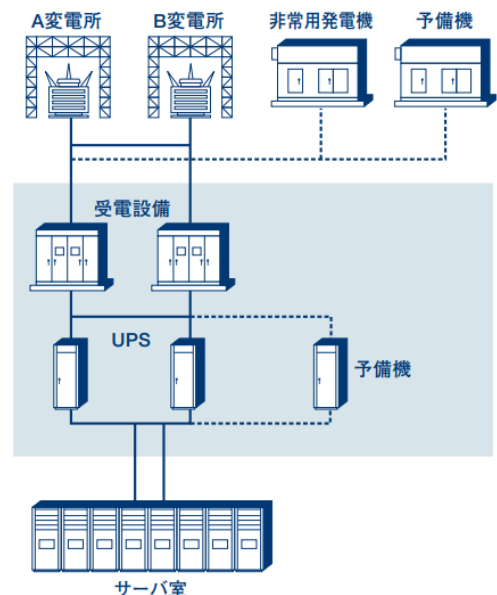
当データセンターの電源は、異なる2系統(常用線・予備線)による受電を採用しておりますが、万が一常用線・予備線からの受電がいずれも停止した場合でも、非常用発電機が自動で稼働し、電力が供給されるようになっております。

非常用発電機の点検は毎月実施しており、さらに年1回実負荷試験を実施しております。

今回は、2024年10月に実施した非常用発電機実負荷試験の一部をご紹介します。

【 非常用発電機実負荷試験 】

- ① 電力監視盤にて電力系統に異常がないことを確認
- ② 予備線(B変電所)の受電を停止
- ③ 非常用発電機が自動で起動したことを確認
- ④ 常用線(A変電所)の受電を停止
- ⑤ UPS(無停電電源装置)の稼働状況を確認
※非常用発電機が安定稼働するまで、数分間バックアップ
- ⑥ 非常用発電機が安定稼働し、電力供給が開始されたことを確認
- ⑦ 非常用発電機の実負荷試験(1時間程度)
- ⑧ 常用線・予備線の復旧作業を実施



電力監視盤の確認



非常用発電機起動(煙は起動直後のみ発生)

【非常用発電機 1500kVA×4台】

- ・ N + 1 の冗長構成
- ・ 48時間無給油連続稼働
- ・ 72時間稼働可能な燃料を備蓄

【操作訓練】

通常は全自動制御により、非常用発電機からの電力供給が開始されるが、万が一、発電機にトラブルが生じた場合でも早期復旧できるよう手動による操作訓練を合わせて実施



手動による操作訓練の実施

お預かりしているお客さまのサーバー等に影響がないよう、綿密な事前打ち合わせかつ細やかな手順のもと、万全の体制で当日の作業は実施されました。

当データセンター竣工以来11回目の実負荷試験となりますが、今回もミスやトラブルはなく、非常用発電機が正常に稼働し、安定的に電力が供給されることを確認することができました。

弊社としましては、データセンターに求められる安心・安全をお客さまに引き続きご提供できるよう、今後も取り組んでまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パワー・アンド・IT 経営企画・営業部 電話:076-461-7850

メールでお問い合わせをご希望の方は、当社ホームページの[お問い合わせフォーム](#)をご利用下さい。